

自分のカラダと今こそ向き合おう

女性の
カラダ特集

不妊治療の基礎知識

不妊治療の専門家に
気になる悩みを聞きました。

悩み① 採卵してもグレードのいい受精卵になりません。卵子の質を上げることはできますか？

生活習慣を見直すだけでも卵子の質は良くなります。特に大切なのが睡眠で、23時頃には就寝し7時間以上睡眠が必要です。他にもストレスを溜めない、甘いものを減らす、適度な運動などです。また受精卵のグレードが悪かったり空胞が続いたりする原因には、元々の質が落ちている、卵子を成長させるエネルギーが足りない、卵子の成長を阻害する因子があるなど様々な要因があるので、原因に応じた漢方を服用することで卵子の質の改善が期待できます。



漢方薬局 袖花香房
井上 貴文 先生

悩み② 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)と言われた方の不妊治療のポイントとは？

多嚢胞性卵巣症候群の方は卵巣の中にたくさんの卵子を持っていますが、排卵までに時間がかり月経周期が長くなったり、時には無排卵となったりすることがあります。排卵誘発剤が効きすぎて、卵巣が腫れ、腹水が溜まったり、重症になると血栓ができる病態(卵巣過剰刺激症候群)を起こしやすいので、排卵誘発剤の使い方には工夫が必要となります。しかし、妊娠の可能性のある卵子は十分に持っていますので、焦らず時にはステップアップする勇気を持ちながら前向きに治療に臨んでください。



園田桃代ARTクリニック
園田 桃代 院長

悩み③ 夫が「閉塞性無精子症」です。なにか良い治療法はありますか？

「閉塞性無精子症」とは、精巣内で精子が作られているにもかかわらず、精液中に精子が出てこない状態のことで、精路が閉塞(詰まっている)しているために起こります。子どもの時に鼠径ヘルニア(脱腸)の手術をしたことが要因の場合もあります。外科的治療としては、精路再建術や精索静脈瘤に対する手術などで改善が期待できます。内科的にはホルモン治療ともいわれる内分泌療法もあります。まずは男性不妊外来で精液検査や精索静脈瘤の有無などがわかるルーチン検査を受けることをおすすめします。



うめだファティリティークリニック
山下 能毅 院長

悩み④ 検査で問題がないのに授かりません。漢方治療の有効性を教えてください。

漢方薬を服用することによって、女性ホルモンのバランスを整え、妊娠しやすい身体を作ることができます。何らかの不調で身体への負担が大きい場合、自身の治療に力を使ってしまう、新たな命を生み出すまでの力をそこに使えない状態が考えられます。漢方ではまず不調を取り除き、妊娠に力を使えるようにしたり、そもそも力がない場合は補っていきます。西洋医学の治療を手助けする役割もありますので、併用されておられる方も多いです。



春風漢方薬局
西口 哲平 先生



この写真の雰囲気通り、やさしく相談しやすい人柄。国際中医専門員の資格を持ち、これまでの経験や豊富な知識から的確に体質改善へ導いてくれる。不妊症、アトピー、自律神経失調症など不調を感じたら相談してみよう。

春風漢方薬局

豊中市寺内2-2-22
シャトーエデン109
営/月~金 9時~19時半、
土 9時~18時
日曜・祝日定休
「予約制につき、電話でご予約を」
☎06-6151-2491
春風漢方薬局 で検索



相性の良い漢方で「妊娠力」を高める一人ひとりに寄り添った親身な治療

漢方の不妊へのアプローチは、女性ホルモンのバランスを整えたり卵の質を良くするなど、女性に本来備わる「妊娠力」を高めていく。「何よりもまず体の準備を整えることが大事です。本来備わっている力を取り戻すお手伝いをさせていただきます。」と西口先生。身体への負担もなく、西洋医学との併用も可能。西口先生自身、漢方に助けられた経験から「他の苦しんでいる人にも漢方を知ってほしい」と、この道へ。患者目線にたった親身な対応が評判。諦めかけていた人が授かったケースも多数あり。

喜びの声

- 3年半不妊で、多嚢胞性卵巣症候群と診断され、体外受精も3回失敗、さすがの思いで相談に行きました。月経不順、月経前の胸の張り、など体調も万全ではなかったため身体作りから始めました。漢方薬を服用して6ヵ月後までには体の体調が改善、月経周期はなかなか整わなかったですが、8ヵ月後に見事自然妊娠しました！本当に良かったです。(30代女性)
- 染色体異常など卵の質を上げて6ヶ月で妊娠過去2回体外受精をしましたが、着床後に受精卵が育たず、心拍が確認されませんでした。これは染色体異常など卵の質が関係するようで、質を良くするために、半年間「腎」を強くし、気血を補う漢方を服用。その後40代という年齢を考え最後の体外受精で見事妊娠しました。(40代女性)



薬剤師・国際中医師の資格を持つ井上先生夫妻。完全予約制で他の人とかぶることがなく、子連れでの来店にも対応。



統合医療生殖学会学術理事の貴文先生。不妊治療の勉強会では講師を務める。「ここで妊娠した赤ちゃんと一緒に過ごすのが嬉しいです。」

漢方薬局 袖花香房

吹田市山田西3-57-20 ピアハウス王子101
営/平日9時~19時、水曜9時~13時、
土曜9時~17時
日・祝定休 P2台あり
完全予約制
☎06-6816-9677
漢方相談は電話でご予約を
<http://wu-xiang-dou.co.jp>
袖花香房 で検索



「何をすればいいかわからない」 悩む貴女を妊娠に導く子宝のかけこみ寺

北摂でも数少ない、粉薬・煎じ薬の調合も行う漢方専門薬局。6月で10周年を迎え、不妊漢方治療では有名で全国から相談に訪れるほどの実力。多嚢胞や高FSH、筋腫、習慣性流産なども対応。妊娠した4人に1人が40代という。クリニックから卵の質改善で同店を紹介され、自然妊娠された方も。細かく時期や体調を見ながら、「今」必要な漢方で体を整えていく。男性不妊の実績も多数で自然妊娠希望の方にも心強い。



数多くの妊娠実績あり。喜びの声など、詳しくはHPで。

喜びの声

- 人工授精で授からず筋腫、腺筋症があるため体外受精の前に体を整えたいと相談に。自然で出来るかもしれないからと調合の漢方薬を飲み、教えてもらったタイミングの方法で頑張ると半年後に自然に妊娠できました。(茨木市 40歳)
- AMHが低く何度か採卵してやっと取れた卵もグレードが低く、家族の勧めで袖花さんへ。漢方を飲みながら採卵するとグレードAの胚盤胞が3つも取れ、すぐの移植で妊娠。体作り、採卵、移植と体に合った処方を受けてもらったのがよかったと思います。(吹田市 35歳)

漢方との併用で広がる 不妊治療の可能性

今年5月から少しでも妊娠の可能性を上げることができればと、漢方外来を始めた園田桃代ARTクリニック。その治療内容についてお聞きしました。

園田桃代ARTクリニック
小柳 良子 先生



通院している患者さんからの漢方薬を併用したいというお声が多く、今年5月から新たに漢方外来を始めることにしました。漢方での治療は、冷え症や頭痛、めまい、生理痛、イライラするといった身体になんらかの不調が出ている方に特におすすめです。妊娠に向けて身体の土台を作るようなイメージで、不調を改善しバランスを整えることで妊娠に近づくことが期待できます。診察では、舌をみる「舌診」、お腹を触る「腹診」などと合わせて、カウンセリ

ングで今の身体の状態をお聞きし、症状に合った漢方薬の処方させていただきます。実際に治療を始められて体調が改善した方や、妊娠された方もすでにおられます。他院で不妊治療中の方など、当院で通院されておられない方でも診察可能です。症状がなくても不妊でお悩みがあり、漢方に興味がある方は、週3回漢方外来を実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

漢方外来

診察日:月曜・水曜・金曜
15時~16時半(初診の方は15時)
予約制(HPよりご予約ください)

男性外来

男性泌尿器科医師による診察を実施しています。
診察日:第2・第4土曜日

少人数セミナー開催 [場所] 当クリニックにて

安心安全にセミナーを受けていただけるよう少人数で開催しています。定員となり次第、締切とさせていただきます。詳細はホームページをご覧ください。

体外受精セミナー
8/21(土)・9/18(土)
各日13時半受付開始、
15時頃終了

妊活応援セミナー
プロから学ぶ妊活!
~不妊治療を通じてわかる生命誕生までの軌跡~
8/7(土)・9/4(土) 13時半~(約1時間)

園田桃代ARTクリニック

豊中市新千里東町1-5-3
千里朝日阪急ビル3F
診療時間/10時~13時、
15時~18時
火・木・土曜日は午前のみ
日祝休診
☎06-6155-1511
<http://www.sonoda-art.com>



LINE@始めました 不妊治療ブログはコチラ
※当クリニックは、特定不妊治療助成金の「指定医療機関」です。



現在、当院通院中の方、また当院を卒業された方、妊婦さんに対してもコロナワクチン接種を行っております。ご希望の方はご連絡ください。